

## 平成30年度 前期中間模擬試験

### 科目 地理情報システム(共通) 1/1

問題1 「G空間社会」とは、地図(自分の位置)や空からの映像、測位衛星(GNSS衛星)等から得られる「いつ・どこ」情報に、さらにさまざまな情報を組み合わせて活用することでより便利で楽しいサービス、家族や生活を支える安全・安心サービスなどを誰でも受けることができる社会をいいます。このような「G空間社会」を実現するために重要な役割を担っている「測量」は、今後どのようなようであるべきなのか、あなたの考えを述べよ。

問題2 地理空間情報高度利用社会(G空間社会)について次の設問に答えよ。

(1) G空間社会について、具体的に説明してください。

(2) G空間社会を実現するために、測量技術はどのような点で貢献すべきと思うか、あなたの意見を述べなさい。

問題3 2018年5月現在、準天頂衛星の4機体制が実現し、11月には本格運用が開始される予定である。このことは、G空間社会の実現に向けてどのような意義があると思うか、具体例を挙げてその意義を説明し、今後のG空間社会の発展性についてあなたの考えを述べよ。

問題4 国土院の「地理空間情報活用推進基本計画」について次の設問に答えよ。

(1) 同計画について、概要を簡潔に記述せよ。

(2) 同計画が推進された結果、私たちの社会はどのように変化するか、あなたの考えを述べよ。